

TS-M2M-0035v3.0.0

OSGi とのインターワーク

OSGi Interworking

アブストラクト：

本仕様書は、OSGi ベースのデバイスとゲートウェイを oneM2M システムに相互接続するための原則とガイドラインを規定する。

目次：

1 章 所掌範囲（目的）

本仕様書は、OSGi フレームワークに準拠するデバイスとゲートウェイを oneM2M システムに相互接続するための原則とガイドラインを規定する。

2 章 引用文献

3 章 定義、略語と頭字語

4 章 表記法

5 章 OSGi とのインターワーキングのアーキテクチャ

OSGi と oneM2M を相互接続するためのアーキテクチャを規定する。

6 章 OSGi DAL（デバイス抽象化層）の対応関係

OSGi DAL はデバイスにアクセスするための、OSGi が定義するインタフェースである。本章では、OSGi DAL のデバイスサービス、機能サービスと、oneM2M リソースとの対応関係を明示し、OSGi と oneM2M が相互接続するための手続きを規定する。

Summary:

The document defines principles and guidelines on interworking OSGi based devices and gateways to oneM2M system.

The present document defines principles and guidelines on how to interwork devices and gateways that comply to the OSGi framework to the oneM2M system. The interworking includes service exposure between an OSGi device or gateway and the oneM2M system. With the interworking, OSGi defined services can be made available by oneM2M defined resources. As a result, by making requests to oneM2M resources, applications can access the services provided by OSGi devices or gateways.